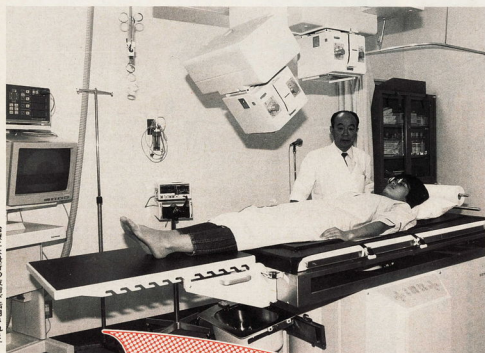




人口	世帯	(10月1日現在)
人口	191,855人	(前月比+153人)
世帯	60,425世帯	(前月比+65世帯)



治療には最新の技術が活用されます

## 手術しないで尿路結石治療を

### 市立病院に最新装置を導入

市立病院では、手術しないで尿管結石を治療できる「体外衝撃波碎石留置装置」を導入し、治療を始めた。衝撃波治療は、体外から超音波衝撃波を安全・正確に当て、腎臓や尿管にできた結石を砕いてしまうものです。この治療では、ほとんど体に傷をつけないで済むこと、また保険が適用されることなど、結石に悩んでいた方々へ、新しい期待がもたらされています。

市立病院では、手術しないで尿管結石を治療できる「体外衝撃波碎石留置装置」を導入し、治療を始めた。衝撃波治療は、体外から超音波衝撃波を安全・正確に当て、腎臓や尿管にできた結石を砕いてしまうものです。この治療では、ほとんど体に傷をつけないで済むこと、また保険が適用されることなど、結石に悩んでいた方々へ、新しい期待がもたらされています。

## 新しくなった下曽我小学校 校舎と校庭が完成



一年生みんなに開かれて楽しく食事

下曽我小学校は、昭和六十二年から全面的な改築工事を進めてきました。今年七月に新校舎が完成し、十一月には校庭の拡張整備が完了しました。校舎は、鉄筋コンクリート造、三階建て（二階廊下）、五千五百六十一平方メートルです。内部は、普通教室十一教室、ラウンジスペース、特殊学級教室、ラウンジスペース、このほか理科室・家庭科室・図書室・音楽室・図書スペース・視聴覚ホールなどの特別教室と、ラウンジ（倉庫）を備えています。

特色は、全校児童を収容できる市内初の「ラウンジ」、みんなを一つで癒し、復讐ができることとして、しつう。

### 休日急患診療所で 毎日準夜間診療

12月からスタート

休日等の医療不安解消に活用します。を目前して、今年8月から、「夜間診療所」内設小田原医師会、薬剤師会の協力を得て、試行的に土曜・日曜・祝日に準夜間診療を行っています。また、さらさら、12月からは、休日ばかりでなく、平日にも準夜間診療を開始することになりました。

小田原市休日急患診療所  
☎33-1838 市民健康課

### 農業まつり

11月25日〜26日

小田原の農業について広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために、農業関係団体の協力を得て、楽しい催物を行います。

●主宾 小田原市農業まつり実行委員会  
●主賓 小田原市農業まつり実行委員会  
●主賓 小田原市農業まつり実行委員会

時 26日午後5時〜8時  
会 会場 城内スポーツセンター  
主 主催 市内各団  
主 協賛 農林産物の展示、即売会  
主 協賛 農林産物の展示、即売会  
主 協賛 農林産物の展示、即売会

小田原市農業まつり実行委員会  
〒250 小田原市農業まつり実行委員会  
☎33-1838





